

子育ての困難には、子ども自身や、親をはじめとする家族や、さらに様々な環境の要因が関連していると思われま
育てにくさにつながる子どもの特性としては、感覚の過敏や、
些細なことで混乱しやすいことや、安定した対人関係を保ち
にくいことがあります、その中には発達障害の診断に該当する場

合もありません。親を含めた周囲の人々がこのような特性を十
分に理解せずに対応すると、子どもと周囲との関係はますます
悪化する可能性があります。そこで、発達障害またはその
疑いのある子どもに対する早期からの適切な発達支援との関
連で子育て支援について検討を深めたいと思います。

東大「こころの発達」臨床教育センター
オープンセミナー

発達障害と 子育て支援

「発達障害児の子育て支援—家族のメンタルヘルスと養育の問題を考慮して—」

野邑 健二 名古屋大学発達心理精神科学教育研究センター

「家庭機能に支援が必要な発達障害」

蓑和 路子 東京都児童相談センター

「地域における子育て支援の現状」

依田 幸子 江東区東陽子ども家庭支援センター

司会：五十嵐 隆（東大病院小児科 教授、こころの発達診療部 部長）

金生 由紀子（東大病院こころの発達診療部 副部長）

日時 7月19日（日）13:30～17:00（受付 12:30から）

場所 東京大学医学部 教育研究棟14階 鉄門記念講堂

対象 発達障害及びこころの発達の関連職種（医療・心理・教育・福祉・司法など）

参加費 無料

事前申込みが必要です。ホームページをご覧ください。

<http://kokoro.umin.jp/>